

「大型展示会等活用事業(食品)」業務委託 回答書

令和4年7月11日

No.	質問事項	質問内容	回答
1	昨年度の総括	昨年度実施した内容や仕様(小間数や出展者数など)に対して、良かった点や課題(改善したい)と感じている点があれば教えてください。	昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため県内事業者はリモート出展とし、すべての出展者小間にマネキン(現地販売員)を配し、試飲・試食・サンプル品提供を行うPRを実施しました。リモート出展だけで対応した一昨年と比べ、マネキンを配し商談ができたことで商談件数も増えました。課題は、急な出展仕様の変更により、予算の都合上、装飾を簡素化せざるを得なかったことです。
2	アンケート目標件数	何件分の回収をするなど目標件数の設定や希望はありますでしょうか。	来場者アンケートは1日あたり100件程度の回収が目標です。 ※昨年度は1日あたり100件程度でしたが、事業の効果検証を行う上で必要な件数をご提案ください。
3	ノベルティの実績	これまで制作したノベルティの実績(内容・仕様・個数)について、可能な範囲でお教えてください。また、制作したものに対する評価を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・A3サイズの不織布バッグを1,500枚作成しました。 ・会場内における本県ブースのPRに一定の効果があったと考えています。
4	広報の実績	「県ブースへ来場につながる広報」とありますが、これまでに実施したことのある実績とその効果がどうだったかについて教えてください。	昨年度以前はバイヤー向け招待状を発送しておりました。昨年度は、バイヤー向け招待状に加え、メルマガ配信を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施できませんでした。
5	オンライン出展の場合の環境整備について	県内事業者と県ブース(幕張メッセ)をつないでオンライン商談会を実施する事になった場合、県ブースのオンライン商談の環境整備以外に、県内事業者さま側の環境整備やサポートなども予算内に含まれるのでしょうか。	県事業者側の環境整備費用は自己負担となるため、予算に含まれておりません。サポートにつきましては、適宜相談となります。
6	オンライン出展への切り替えの判断時期について	判断は福島県様が行うとありますが、会期に対して何か月前までに判断する見込み…等の期間的な内容をご教示願います。特にインターネット光回線工事など準備に期間を要するものがあります。判断時期によっては積算上、ダブルスタンバイとなる項目が発生する為目安だけでも教えて頂けると幸いです。	開催約1ヶ月前に判断をする予定ですが、御社の想定する判断時期がありましたら、ご提案ください。
7	出展者数に関して	出展者数の現状の目安がわかりましたら、ご教示いただけますと幸いです。(提案時図面等に反映する為)	25者程度を想定しています。
8	出展小間数に関して	出展小間数の想定がございましたらご教示ください。	15小間程度を想定しています。
9	広報に関して	昨年の福島県ブースの来場者数、出展者パンフレットの仕様・配布部数、ノベルティ(品名)、アンケート、招待状等の発送件数等の参考実績を教えてくださいませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県ブース来場者数はカウントしておりませんが、来場者のアンケート回答数は320件です。 ・チラシ仕様 A4カラー両面 900部 ・ノベルティー A3サイズ 不織布バッグ 1,500枚 ・招待状の発送なし